

25 京都dddギャラリー | kyoto ddd gallery
 11:00-18:00
 ドヴァランス・システム遊び場に deValence(ドヴァランス)は、現在フランスで最も精力的に活動しているグラフィックデザイン・スタジオの一つ。その質の高いデザインの手法は数多くの分野で高く評価されています。日本初となる今回の個展では、ドヴァランスが現代グラフィックデザイン変革の一翼を担ってきたことを示す代表的な作品の数々をご覧くださいませ。
 展覧会:8/28-10/23(11:00-19:00) ※土曜、9/8(日)は18:00まで
 ※日・祝休
 〒京都市右京区太秦上刑部町10 ☎075-871-1480

26 KUNST ARZT
 12:00-22:00
小嶋崇嗣個展 PARFUM
 シャネル「N°5」の香水瓶をモチーフにしたコンテンポラリー・ジュエリー・アーティストの展覧会。「香水」としての消費社会での役割と、匂いのもつ人の気持ちや記憶との関係性を、ジュエリーとして可視化。
 展覧会:10/1-10/6(12:00-18:00) ※10/5は22:00まで
 〒京都市東山区夷町155-7-2F ☎090-9697-3786

27 COHJU contemporary art
 13:00-22:00
小松宏誠個展
 小松宏誠の個展を開催。「鳥」や「羽根」を使用した「Lifelog」シリーズをはじめ、蜘蛛の巣を利用した「Network」シリーズ、新素材のカーボンを使用したモバイル作品の新シリーズ「Air Line」を展開。小松のこれまでの主要作品を一挙に公開する。
 展覧会:9/7-10/12(13:00-18:00) ※日・祝休(月曜のみ予約制) ※10/5は22:00まで
 〒京都市中京区毘沙門町557江寿ビル ☎075-256-4707

28 白川京津電気軌道跡地 | old railway (Keishin Line) site on the Shirakawa river
 16:00-21:00
蛸蟻景:paysage éphémère
 建築(インスタレーション)・茶・謎の即興を用いた一時的な都市計画(urbanisme éphémère)によって、京都岡崎の重要な文化的景観の重層的な歴史の中に埋没している場所性と対話し、存在する複数の「みち」を感覚化するプロジェクト。
 ※茶の湯体験は別途有料
 〒京都市左京区円勝寺町57付近 ☎080-2278-6030

29 スフェラ・ビル | SferaExhibition
 18:00-22:00
Dialogue compliqué par "The Pranks"
 The Pranksによる「軽やかなシュルレアリスム」の体験型インスタレーション。描かれたキャラクターたちは何を喋っているのか?「聞き耳を立てるように」絵を見ると、彼らと親密になって、頭がグルグルしてきて、何が生まれる?
 展覧会:10/5-10/29(11:00-19:00) ※水休 ※10/5のみ18:00-22:00
 〒京都市東山区船手通り新橋上ル西側弁財天町17スフェラ・ビル ☎075-532-1105

30 長性院 | Choshoin
 13:00-21:00
菅かおる「光と海」
 日本画の技法を用いる作家・菅かおるの水の絵を蠟燭で鑑賞します。金箔の輝く絵画を蠟燭の光源によって照らすことで、そこに生じる「荘厳」の作用を探る試みです。
 企画:はがみちこ
 展覧会:10/5(13:00-21:00)、10/6(13:00-17:00)
 〒京都市下京区新開町397-12 ☎090-5377-9866
 (別会場関連展示:ギャラリー・バルク 10/11-10/27)

31 同時代ギャラリー | DOHJIDAI GALLERY of ART
 12:00-22:00
菅岡由梨子個展 「太陽 I」
 「太陽」は、朝を告げ、光を与える。「太陽」は、すべての生命の源である。がんとの闘病・家族との生活をともに、「太陽」にまつわる考察と実験的な展覧会を開催する。
 展覧会:10/1-10/13(12:00-19:00) ※月休 ※10/13は17:00まで ※10/5は22:00まで
 〒京都市中京区三条通御幸町東入弁慶石町56 1928ビル2F ☎075-256-6155

32 haku
 11:00-23:00
空間現代古館健
 バンド・空間現代とDumb Typeでも活動するアーティスト/ミュージシャン/エンジニアである古館健によるインスタレーション作品。生身の演奏がその身体を失った時、響く信号となった状態を立ち上げる。
 展覧会:8/30-10/13(11:00-19:00) ※火休 ※10/5は23:00まで
 〒京都市下京区中之町566 ☎075-585-5959

33 MORIYU GALLERY
 12:00-19:00
北村英哲個展
 北村は、絵画として描きたいもののイメージを粘土でまず立体としてつくりあげ、それをみて平面へと写し描く。北村の絵画は、オブジェと平面の間、現実と想像の狭間で振動し続けるように立ち現れてくる。
 展覧会:10/5-10/27(12:00-19:00) ※月・火・祝休
 〒京都市左京区聖護院蓮華蔵町4-19 ☎075-950-5230

34 ワコールスタディホール京都 ギャラリー | WACOAL STUDYHALL KYOTO Gallery
 10:00-20:00
西條茜個展 / タブーの室礼
 19:00-19:15 パフォーマンス
「プレイヤーの呼吸」
 「タブー」をテーマに、16世紀フランスの聖俗が混在する文化的背景から肉体和道具の境界にあるイメージを作り上げる。本展では今年春にフランスで滞在制作を行った陶磁器やドローイングの作品などを発表する。
 展覧会:10/1-11/9(火-金 10:00-20:00、土 10:00-17:30) ※日・月・祝休 ※10/5は20:00まで
 〒京都市南区西九条北ノ内町6ワコール新京都ビル1階 ☎075-556-0236

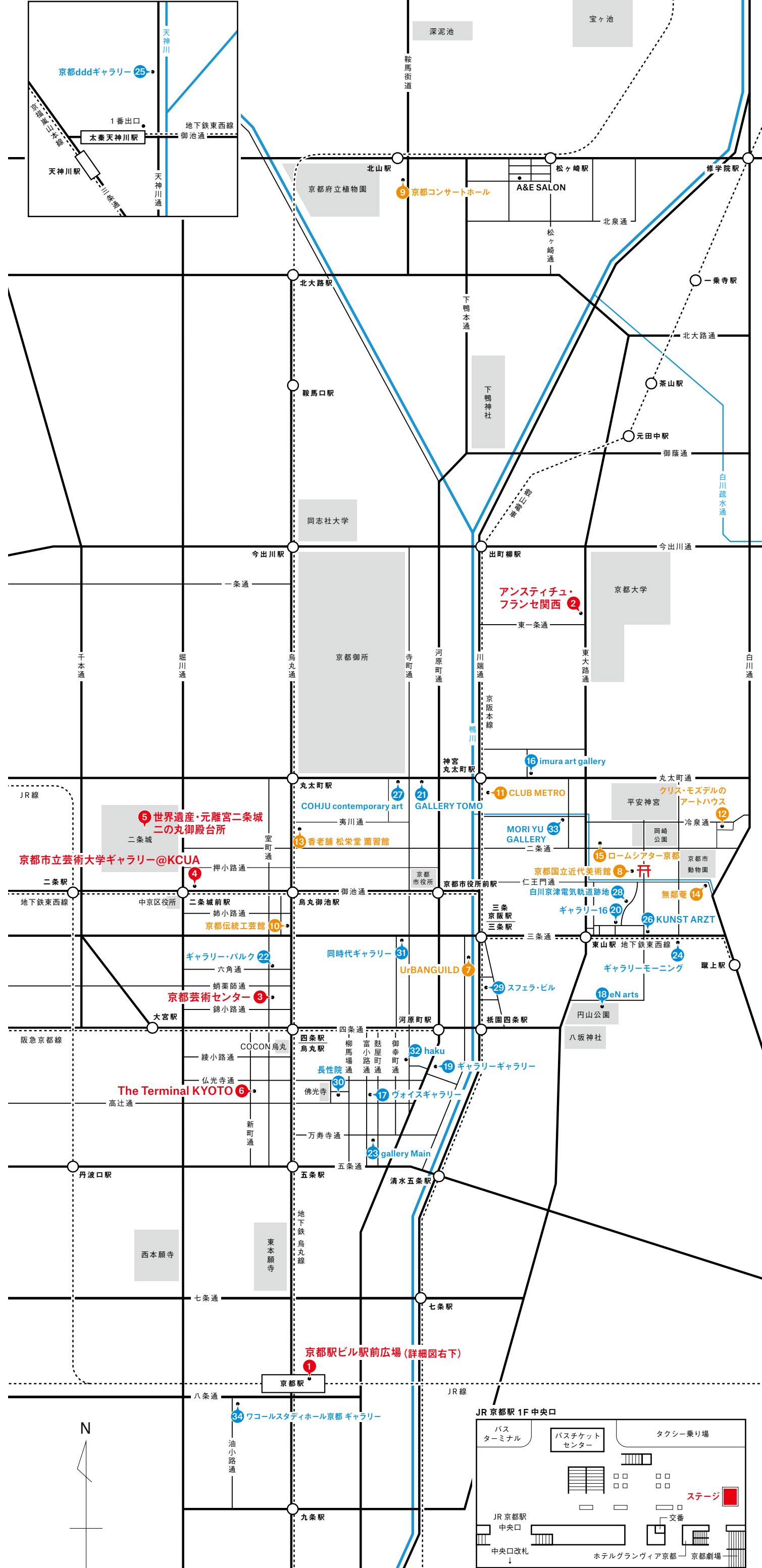
プレイベント

- **A & E SALON**
 13:00-14:30 (開場 12:30)
Succession・継承
 京都でも多数のファンを持つ世界の巨匠ジェラルド・ブルー(ヴァイオリン)を中心に、日本の多彩なミュージシャン(五美娘)たちが共演。自国の多様な民族性からインスピレーションを受けた作曲家を集めた、多彩なプログラムを披露します。金子文子(企画)による詩編朗読も。Piano:川島余里、鈴木陶子、林久美子 Violin:伊藤日菜子 ※要予約(定員制)
 〒京都市左京区松ヶ崎芝本町27 松賀茂児童公園の北側前に面したガラスブロック邸宅1F ☎090-5343-0430

提携事業

KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2019 | Kyoto Experiment: Kyoto International Performing Arts Festival 2019
 2010年より、世界各地の先鋭的な舞台芸術を紹介してきたKYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭。国内外から気鋭のアーティストを迎え、演劇やダンス・音楽にとどまらず、美術など従来のジャンルを越境し、いま注目すべき多様な表現が京都に集います。
 今回のフェスティバルのテーマは「世界の響き ― エコロジカルな時代へ」。西洋に対し東洋を中心に据えること、あるいは人工に対し自然を中心に据えることといった二項対立的な考え方を超えて、様々な主体が多層的に響き合う、新たな世界の捉え方を提示するプログラムを展開します。
 開催期間:10/5(土) - 10/27(日)
 会場 | ロームシアター京都、京都芸術センター、京都芸術劇場 春秋座、京都府立府民ホール「アルティ」、THEATRE E9 KYOTO、世界遺産・元離宮二条城、平安神宮、ほか
 Venue | ROHM Theatre Kyoto, Kyoto Art Center, Kyoto Art Theater Shunjuza, Kyoto Prefectural Citizens' Hall ALTI, THEATRE E9 KYOTO, Nijo-jo Castle, Heian Jingu Shrine, and other locations
 kyoto-ex.jp

※開場時間は、全て2019年10月5日(土)ニュー・ブランシュ KYOTO 当日の時間です。通常の開場時間とは異なります。
 ※天候等の事情により、プログラムは予告なく変更される場合があります。
 ※駐車場はございません。



ニュー・ブランシュ KYOTO 2019 10月5日(土) 入場無料
 オープニング・セレモニー 10月5日(土)17:30 会場:京都駅ビル駅前広場(ホテルグランヴィア京都前)

京都市とアンスティチュ・フランセ関西が毎秋開催するニュー・ブランシュ KYOTO。京都市の姉妹都市であるパリ市発祥の「ニュー・ブランシュ(白夜祭)」に着想を得た、一夜限りの現代アートの祭典です。市内各所で日仏アーティストによるパフォーマンスや展示など、多彩なプログラムを夜間、無料でご覧いただくことができます。
 今年のテーマは「ダイアログ(対話)」。アーティスト同士の対話はもちろんのこと、アーティストと観客、作品と場所、フランスと日本、伝統と革新など、あらゆる領域を横断する対話が、花開く一夜となることでしょう。
 いつもと違う顔を見せるまちを散策して、クリエイティブな夜のアートを楽しもう!

Every autumn, Paris stages Nuit Blanche, a sleepless night, promoting contemporary art. Kyoto, a sister city of Paris, holds the joint event "Nuit Blanche KYOTO" in various locations within the city. The Kyoto edition is dedicated to contemporary creation and focuses on Japanese and French artists, introduced to a wide audience along a journey through Kyoto heritage venues and art spots. Kyoto's night is lighted up by a varied program of free events including a selection of new trends and experimentations in performing and visual arts. So how about an artistic wandering in vibrant autumn night of the heart of Japan?

主催:京都市、アンスティチュ・フランセ関西(旧 関西日仏学館) / 共催:京都駅ビル開発株式会社、京都芸術センター、京都市立芸術大学、京都市交通局、ウイラ丸山 / 特別後援:在日フランス大使館 / 後援:外務省、在京都フランス総領事館 / 助成:アンスティチュ・フランセパリ本部、パリ市 / 協賛:JR西日本京都駅グループ、東洋アルミニウム株式会社、DMG森精機株式会社、京都悠洛ホテル Mギャラリー / 協力:文化庁 地域文化創生本部、MKタクシー、Vivre le Japon / プロデュース&コーディネーション:COIL INC.、MUZ ART PRODUCE
 ウイラ丸山はアンスティチュ・フランセ日本の5つの支部の1つで、ベタングル・シュエラー財団とアンスティチュ・フランセの支援を受けています。



©Ayaka Sanuki

